

パネルディスカッション

<第1部> 最新医療情報

<第2部> がんピアサポートなど

※内容は変更になる場合があります。

河野 浩二 こうの こうじ

福島県立医科大学 医学部 消化管外科学講座 主任教授

1987年山梨医科大学医学部卒業。1994年スウェーデンカロリンスカ医科大学医学博士取得。2003年山梨大学医学部第一外科准教授、2011年シンガポール大学外科教授、2016年より現職。食道外科医としての手術療法とともに、がん免疫療法の臨床開発に精力的に関与し、予後向上のための集学的治療の確立を目指している。また、日本癌治療学会理事として、がん診療ガイドラインの整備や国際交流などの学会活動にも積極的に従事している。

神戸 敏行 かんべ としゆき

南相馬市立総合病院 呼吸器内科 内科長

1990年に千葉大学医学部を卒業後、千葉県旭市の総合病院、国保旭中央病院に勤務。22年間にわたり呼吸器内科医として、肺がんなどの治療に携わってきた。2011年の東日本大震災を機に、2012年9月より南相馬市立総合病院に赴任。震災と原発事故の影響を強く受けた地域にあっても良質な医療が提供できるよう努めている。呼吸器内科はもちろん、内科全般にも幅広く対応するのに加え、がんなどの痛みを和らげる緩和ケアにも力を注ぐ。時に往診も行い、患者・家族の暮らしに寄り添い続ける。

鈴木 牧子 すずき まきこ

特定非営利活動法人がんピアネットふくしま 理事長

福島市在住。2003年に卵巣がんに罹患。2年間抗がん剤治療を続けた。2005年にがんを考える「ひいらぎの会」の世話人となり、翌年よりアドボケート(患者支援)活動を開始した。東日本大震災後、混乱を余儀なくされた患者・家族が語り合える場所をつくりたいと、患者会連絡協議会としてのネットワークを設立。現在は県内に「がんピアサポートサロン」を11か所開設している。「より良いサバイバーシップ」のために、医療・行政・マスメディアなど福島県での協働を続ける。

町永 俊雄 まちなが としお

コーディネーター

福祉ジャーナリスト

1971年NHK入局。「おはようジャーナル」キャスターとして教育、健康、福祉といった生活に関わる情報番組を担当。2004年からは「福祉ネットワーク」キャスターとして、うつ、認知症、自殺対策などの現代の福祉をテーマに、共生社会の在り方をめぐり各地でシンポジウムを開催。現在は、フリーの福祉ジャーナリストとして活動を続けている。

ほか

参加申し込みについて

入場は無料ですが、事前の申し込みが必要です。

参加ご希望の方は、はがき(単信)、FAX、メール(ホームページの申し込みフォームから)のいずれかに

1. 名前(必ず個人名を記入)
2. 郵便番号・住所
3. 電話番号
4. 参加人数
5. 一緒に参加される方の名前(複数名の参加を希望される場合)を書いて、お申し込みください。

お申し込み先

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1 第七共同ビル

NHK厚生文化事業団「がんフォーラム 郡山」係

FAX 03-3476-5956 ※FAX番号はお間違いのないようお願いいたします。

ホームページ <https://www.npwo.or.jp>

定員になり次第
締め切ります

※当日の入場は『入場整理券(1枚で1人入場可)』が必要です。7月23日頃より順次、希望人数分を封書でお送りいたします。

※郵便番号、住所は正確にご記入ください。誤り及び記入漏れがある場合、入場整理券が届かない場合があるので、ご注意ください。

※個人情報は適切に管理し、本フォーラムの連絡のみに使用いたします。

下記欄にご記入の上、そのままFAXにてお送りいただけます。

がんフォーラム 郡山	ふりがな	参加人数	< 一緒に参加される方の名前 >
	名前 ※必ず個人名をご記入ください。	人	
	住所 〒 ※勤務先住所の場合は、勤務先名も忘れずにご記入ください。		
電話番号			

お問い合わせ

NHK厚生文化事業団 TEL 03-5728-6633 (平日 午前10時~午後6時)